

高齢者施設における新型コロナウイルス対策 ハイブリッド研修会

新型コロナウイルス感染について、宇和島市では高齢者施設のクラスターは発生しておりませんが、感染の終息が見えない今日、高齢者施設クラスターが発生した際、適切かつ迅速に対策を行う必要があります。

今回、本市高齢者施設管理者や病院関係者を主な対象として、発生時の被害が甚大な高齢者施設クラスター予防対策の研修会を開催いたします。また、オンラインでの開催ということで、参加範囲を愛媛県下とします。クラスター発生の最前線で全国的に活躍される講師陣にお話が聞ける貴重な機会です。是非ご参加いただきますようお願いいたします。

日時

令和3年4月20日(火)19:00~20:30

場所

オンライン (ZOOM) 開催 (定員500名)

特別講演 1 19:00~19:30

講師：医療法人社団健育会 ねりま健育会病院 院長
医療法人社団健育会 ライフサポートねりま 管理者

酒向 正春先生

「高齢者リハビリテーション施設におけるクラスター発生機序と感染対策～大規模クラスター現場で何が起こっていたか～」

講師プロフィール

1961年愛媛県宇和島市生。愛媛大学医学部卒。医学博士。87年脳卒中治療を専門とする脳外科医となる。2004年脳科学リハビリテーション医に転向。2013年NHKプロフェッショナル～仕事の流儀～第200回「希望のリハビリ、ともに闘い抜くリハビリ医 酒向正春」。2017年4月ねりま健育会病院院長、ライフサポートねりま管理者となり、2020年11月27日に発生した大規模クラスター（102名感染）の感染対策総指揮を執る。



特別講演 2 19:30~20:00

講師：沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科 副部長

高山 義浩先生

「高齢者施設に求められる感染対策と集団感染への対応」

講師プロフィール

東京大学医学部保健学科、山口大学医学部医学科卒。九州医療センター、佐久総合病院、厚生労働省を経て、2010年より沖縄県立中部病院において感染症診療に従事。同院に地域ケア科を立ち上げ在宅緩和ケアを開始。新型コロナウイルスの世界的流行により、2020年2月、厚生労働省参与を併任。



ディスカッション 20:00~20:30

座長：市立宇和島病院 副院長兼内科主任科長兼感染管理部長

金子 政彦先生

主催：宇和島市（担当：高齢者福祉課 0895-24-1111）

※研修会の録画は禁止としております。ご容赦ください。

申し込み方法：申し込み用フォーム（裏面に記載）にて4月14日（水）までにご登録ください。

4/20（火）19：00～
高齢者施設における
新型コロナウイルス対策
ハイブリッド研修会

参加をご希望される方はインターネット経由で
参加用フォーム

<https://logoform.jp/form/HR5F/13239>

にて登録をお願いいたします。

締め切り 4月14日（水）

登録フォームQRコード



Microsoft Edge、Google Chrome対応
Internet Explorer非対応